

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第7部門第3区分
 【発行日】平成17年12月22日(2005.12.22)

【公表番号】特表2004-517536(P2004-517536A)
 【公表日】平成16年6月10日(2004.6.10)
 【年通号数】公開・登録公報2004-022
 【出願番号】特願2002-553854(P2002-553854)
 【国際特許分類第7版】

H 0 4 M 3/42

H 0 4 Q 7/38

【F I】

H 0 4 M 3/42 T

H 0 4 M 3/42 R

H 0 4 Q 7/04 D

【手続補正書】

【提出日】平成16年9月17日(2004.9.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 発信加入者から被呼加入者の無線移動電話機への電話呼を処理するための方法であって、

(I) 被呼加入者の移動電話機がデタッチモードであるため、または無線周波数信号の不在のために、被呼加入者が到達不能であり、かつ同時に応答サービスまたは別の電話番号への呼迂回サービスが作動していないかを判定するステップと、

(I I) 上記判定結果がイエスである場合、電話呼に関するデータ格納・管理装置に電話呼を交換ノードから指定送信するステップと、

(I I I) 指定送信された電話呼の信号成分から発信加入者の電話番号を抽出して、その抽出された電話番号を電話呼の日時とともに番号リストに記録させるステップと、

(I V) 前記交換ノードが電話呼の音声チャンネルを解除することを可能にするために、前記交換ノードに配信メッセージを送信するステップと、

(V) 被呼加入者の移動電話機が到達可能であるかを再度判定するステップと、

(V I) 上記再度の判定がイエスである場合、電話呼の前記電話番号及び前記日時を含むメッセージをSMSサービスセンタに送信するステップと、

(V I I) 前記SMSサービスセンタから被呼加入者の移動電話機に対して、電話呼の前記電話番号及び前記日時を含むSMSメッセージを送信するステップと、
を含む電話呼処理方法。

【請求項2】 (I V') 発信加入者に対して、被呼加入者の移動電話機に到達不能であることを知らせる通知メッセージを送信するステップをさらに含む、請求項1に記載の電話呼処理方法。

【請求項3】 前記ステップ(I I I)は、

(a) 発信加入者の電話番号が前記番号リストに既に含まれているかをチェックするステップと、

(b) 上記チェック結果がイエスの場合、前記番号リストにおいて、前記発信加入者によってなされた直前の電話呼の日時を新たな電話呼の日時に書き換えるステップと、

(c) 上記チェック結果がノーの場合、前記発信加入者の電話番号及び電話呼の日時を前

記番号リストの最後に追加するステップと、
をさらに含む、請求項 1 又は 2 に記載の電話呼処理方法。

【請求項 4】 前記ステップ（V I）は、
（a）各々が記録された複数の電話番号と以前の電話呼の日時を含む複数のグループにグ
ループ分けるステップと、
（b）各グループごとに、前記複数の電話番号及び日時とともに被呼加入者に送信されるべ
きメッセージを規定するステップと、
をさらに含む、請求項 1～3 のいずれか 1 つに記載の電話呼処理方法。

【請求項 5】 移動電話機がデタッチモードのとき、または無線周波数信号が前記移
動電話機に到達できないときに、前記移動電話機に向けられた電話呼に関するデータの格
納および管理のための装置において、

－移動電話網の交換ノードと協働するとともに、前記電話呼の信号成分から発信加入者
の電話番号を抽出するのに適した手段と、
－抽出された電話番号と電話呼の日時を格納し処理するための手段と、
－移動電話網の H L R と協働して、無線周波数信号が到達可能なエリア内への移動電話
機の戻りの通知要求を実行するのに適した手段と、
－移動電話網の S M S センタと協働して、無線周波数信号が到達可能なエリア内に戻っ
た移動電話機に対して、前記抽出された電話番号と電話呼の日時を包含する S M S メッセ
ージを送信するのに適した手段と、を備えている、データ格納・管理装置。